



植物 オンツツジ
4~5月 生態園全域

新緑のなかでひときわ目を引く赤い花がオンツツジです。生態園ではヤマザクラの咲く頃に薄紫色のコバノミツバツツジが咲き、次がこのオンツツジ、そして最後にヤマツツジと、春先から初夏のころまでツツジ類の花を楽しむことができます。



お客様へお願い

・動物の採取は禁止となっております。
・かぶれやすい木やマムシ、スズメバチなど危険な動物も生息・生息しています。ご注意ください。
・生態系保護のためペット類の持ち込みはできません。
・足元は、ウォーキングに適した靴を履いてください。
・さぬきの森へは、閉園1時間前までにお入りください。
・お車、自転車での入場はできません。



風景 花ふぶきの丘 さぬきの森

株立ちした大きなシンボルツリー「ヤマザクラ」があり、周辺にもヤマザクラが多く自生しています。3月下旬から4月上旬に花を楽しむことができます。

植物 アセビ
4月下旬 さぬきの森 自然生態園

山地の日当たりのよい場所に生える常緑の低木です。3~5月に白色の花をたくさん咲かせます。有毒植物なので動物は食べません。



植物 コバノミツバツツジ
3月下旬~4月上旬 生態園全域

オンツツジよりも早く、ヤマザクラと同じころに咲く薄紫色のツツジ。アセビ→ヤマザクラ→コバノミツバツツジ→オンツツジと、3月から5月にかけての雑木林は木々の花に彩られます。

- 見どころ
- 散策路(土)
- 散策路(舗装等)
- 階段
- サイクリングコース
- 自動車園路
- 入退園申請エリア入口
- 健脚コース(急な上り下りのあるコース)
- 位置確認サイン(現地に設置しております)
- 案内所
- 非常電話
- 駐車場
- トイレ
- 多目的トイレ
- 自転車置き場
- 身障者用駐車場

植物 ギンリョウソウ
4月下旬~5月 南の台地など

漢字で書くと「銀竜草」。真っ白なキノコのように見えるので「ユウレイタケ(幽霊茸)」の別名もありますが、葉緑素を持っていないだけで、れっきとした植物。花を咲かせて実をつけ、種子で増えます。



動物 ヒメクロオトシブミ
4~5月 南の台地など

体長5ミリほどの小さな甲虫で、コナラやアベマキなどの若葉を巻いてその中に卵を産みます。その形が昔の「落とし文」に似ていることからこうよばれるようになりました。生態園には他にも何種類かのオトシブミ類が生息しています。



コバノガマズミ
4月~5月 さぬきの森 自然生態園

山地に生える落葉の低木です。花は、白色で、秋には赤い果実が実ります。コバノは葉が小さいこと。ガマはカメを意味し葉の筋(葉脈)が亀の甲羅に似ています。また、果実が染め物に使われるので、ズミは、墨を意味しています。



動物 タゴガエル
さぬきの森

山地の森林内の溪流付近などで生活しています。タゴガエルは土の中で卵を産むカエルで地表の下を流れる水(伏流水)に産卵します。産卵場所では、繁殖期の3~4月頃に、土の中からグウグウッゲツゲツと低い声で鳴く声聞こえます。



動物 シュレーゲルアオガエル
5~6月 南の谷

鮮やかな緑色をしたカエルで、アマガエルと違って横顔に黒い模様はありません。5月初旬頃から繁殖期に入り、オスのコロコロ・・・という鳴き声がよく聞こえます。

ジュニアインタープリター第3期生募集!

目的 ジュニアインタープリターは、「調べる」「守る」「伝える」ことを身につけ園内のさぬきの森・自然生態園の動植物の観察方法や歴史・文化・森の手入れ・来園者への案内方法などを学びます。

◎調べる：さぬきの森や自然生態園の動植物を調べて記録します。森林の機能や役割、成り立ち、植生の移り変わりなどを学びます。満濃池や地域の歴史・文化を学び、園内の施設を調べます。

◎守る：自然保護や保全(手をつけずに守る・利用しながら守る)を学び、希少な動植物を守ります。身近な環境問題(地球温暖化、外来種、暮らし方)を学び、できることから始めます。

◎伝える：歴史、文化、自然などを調べたり、学んだことを人に伝えます。(発表・発信)。森林や公園のすばらしさ、面白さを人に伝え、来園者を施設へ案内します。

募集人数 10名

対象 小学校4年生~中学校3年生まで(4月から4年生になる方もOK) 原則全回参加が可能で、やむ負えない場合を除き10回以上参加できる方。講座修了後、ジュニアインタープリターとして活動できる方。

会費 年間1,500円(保険代、資料代)。入園料は無料。

時間 原則月1回。原則第2日曜日 イベント等により変更する場合があります

応募期間 3月8日(土)まで

応募方法 往復ハガキまたはFAX、メールで、住所、氏名、年齢、学年、連絡先を記入の上、ジュニアインタープリターとしてやりたいことや抱負を簡潔に書いてください。書類審査を行い、3月中にご参加可能か否かを連絡いたします。

募集メール mannou-seitaien@prfj.or.jp